

習ったことをすぐにおさらいしたいからね。

① 積が1になる数を見つけて、
その数の共通しているところを
見つけよう。

例 $\frac{5}{6}$ と $\frac{6}{5}$ $\frac{2}{9}$ と $\frac{9}{2}$ $\frac{1}{4}$ と $4 \leftarrow \frac{4}{1}$

$\frac{7}{8}$ と $\frac{8}{7}$ 全て答えが1になる

? 積が1になる2つの数の組み合わせ
わせに共通しているところ

② ・ それぞれ分子と分母が同じ数
(同じ分数) になっている

③ 真分数や仮分数にその分子と分
母を入れ変えた数をかけると、
積はいつも1になる。

2つの数の積が1になるとき、
一方の数をもう一方の逆数とい
う。

$\frac{b}{a} \times \frac{a}{b}$ 分子と分母を入れ
変える。

あま、た $\frac{9}{8}$ の逆数は...? $\frac{9}{8} \times \frac{8}{9}$

① 7の逆数 $\rightarrow \frac{1}{7}$ $\frac{7}{1}$ と同じで $\frac{1}{7}$ の逆数は $\frac{7}{1}$ だから

④ $\frac{5}{7} \rightarrow \frac{7}{5}$ ⑤ $\frac{6}{1} \rightarrow \frac{1}{6}$ の逆数

② $\frac{1}{3} \rightarrow \frac{3}{1}$ ⑥ $0.3 \rightarrow \frac{10}{3}$ の逆数

③ $\frac{13}{9} \rightarrow \frac{9}{13}$ ⑦ $2.7 \rightarrow \frac{10}{27}$ の逆数

⑧ 逆数は別に苦手なところや
分からないところはないなと
思った。

でも6月1日に通分のしかたを
忘れたという理由で通分を

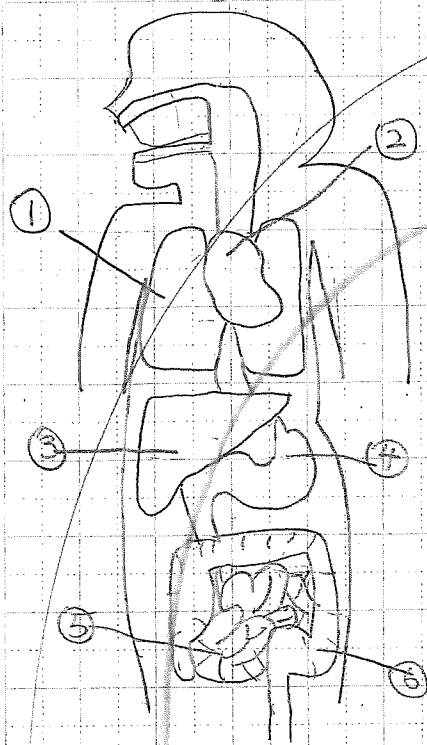
おさらいしたから、忘れたり、
忘れないうに少しづつ(たまに)

おさらいしていいこうと思った。
逆数は何か分かった $\rightarrow$ ⑨

例、 $\frac{1}{4}$ の逆数は 4 $\frac{4}{1}$ $\frac{1}{4} \times 4 = 1$

6/1(土) ④人の体のつくりについて

人の体のつくり



①肺

じん臓の働きも

おぼえてね!

・ドリル) 8:00-10:00 } 計) 135分
・家) 10:00-10:15

血液中に酸素を取り入れ、二酸化炭素を出す。

②心臓

血液を全身に送る。

③肝臓

吸収した養分を一時的にたくわえる。

④胃...食べ物を消化する。

⑤小腸...養分を血液中に吸収する。

⑥大腸...食べ物の水分を吸収する。

消化管...口→食道→胃→小腸→
大腸→肛門

6/2(日)

④動物のからだの働きについて

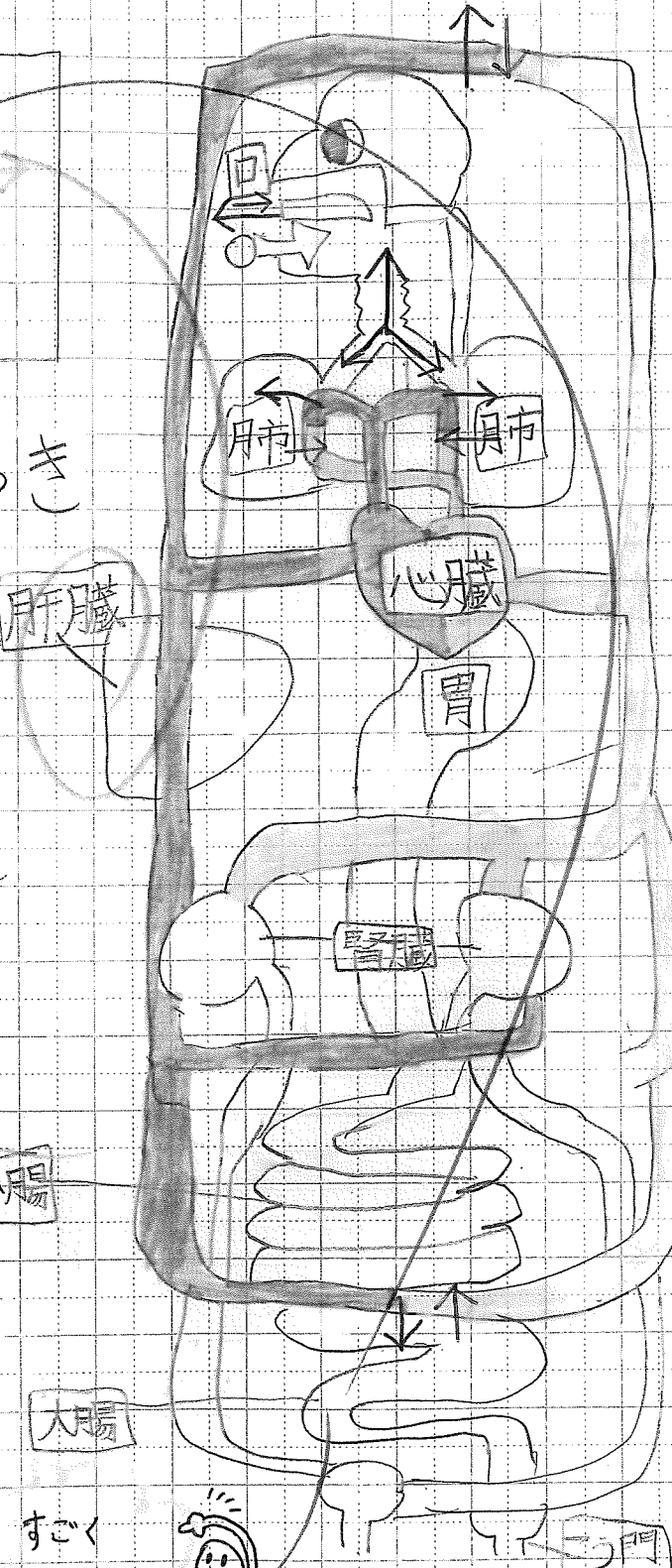
酸素→
二酸化炭素→
養分→

血液のはたらき

・血液は、
心臓から
送り出され血
管を通って全身に運
ばれる。からだの中
でいらなくな
った物は腎臓
に運ばれ、
小腸
としてからだの外に出る。

酸素を多く含む

肺→心臓
心臓→全身



すごく
大切!

・ドリル) 8:00-10:00

とてもすばらしいですね!

□□分教になれよう。

5:00
6:18

私私私密呼吸頭存保吸呼吸密存保
私語事接ぶ吸う脳在存うぶ接在存
私私私密呼吸頭存保吸呼吸密存保
私語事接ぶ吸う脳在存うぶ接在存

5/29

(水)

① $\frac{9}{8} \times 4 = \frac{9 \times 4}{8} = \frac{36}{8} = \frac{9}{2}$

② $\frac{3}{10} \times 5 = \frac{3 \times 5}{10} = \frac{15}{10} = \frac{3}{2}$

③ $\frac{4}{9} \times 2 = \frac{4 \times 2}{9} = \frac{8}{9}$

④ $\frac{11}{8} \times 8 = \frac{11 \times 8}{8} = 11$

⑤ $\frac{7}{6} \times 24 = \frac{7 \times 24}{6} = 28$

⑥ $\frac{3}{5} \div 4 = \frac{3}{5 \times 4} = \frac{3}{20}$

⑦ $\frac{5}{6} \div 7 = \frac{5}{6 \times 7} = \frac{5}{42}$

⑧ $\frac{2}{3} \div 5 = \frac{2}{3 \times 5} = \frac{2}{15}$

⑨ $\frac{4}{9} \div 3 = \frac{4}{9 \times 3} = \frac{4}{27}$

⑩ $\frac{2}{3} \div 4 = \frac{2}{3 \times 4} = \frac{1}{6}$

⑪ $\frac{8}{9} \div 4 = \frac{8}{9 \times 4} = \frac{2}{9}$

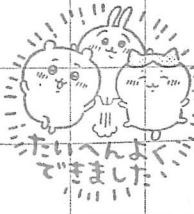
⑫ $\frac{14}{11} \div 6 = \frac{14}{11 \times 6} = \frac{7}{33}$

この教科だけでなく、複数の教科を
バランスよく取り組んでいます。

1本が $\frac{2}{15}m$ のリボン、5本作り
まわす。リボンは全部で何m必要で
か。

式 $\frac{2}{15} \times 5 = \frac{2}{3}$

A $\frac{2}{3}m$



いつもが
よくできていますね。
その調子!

□□分教になれた。

漢字のテストでこまかい、ぶ、ぶんをきをつけてかける
にしよう。

5:00
6:15
5/3

私私私密呼吸頭存保存保呼吸密吸
語事接ぶ吸う脳在存在存ぶ接う
私
私私密呼吸頭存保存保呼吸密吸
私語事接ぶ吸う脳在存在存ぶ接う

私私私密呼吸頭存保存保呼吸密吸
語事接ぶ吸う脳在存在存ぶ接う
私
私私密呼吸頭存保存保呼吸密吸
私語事接ぶ吸う脳在存在存ぶ接う

私私密呼吸頭存保存保呼吸密吸
語事接ぶ吸う脳在存在存ぶ接う
私
私私密呼吸頭存保存保呼吸密吸
私語事接ぶ吸う脳在存在存ぶ接う

私私密呼吸頭存保存保呼吸密吸
語事接ぶ吸う脳在存在存ぶ接う
私
私私密呼吸頭存保存保呼吸密吸
私語事接ぶ吸う脳在存在存ぶ接う

私私密呼吸頭存保存保呼吸密吸
語事接ぶ吸う脳在存在存ぶ接う
私
私私密呼吸頭存保存保呼吸密吸
私語事接ぶ吸う脳在存在存ぶ接う

私
私私密呼吸頭存保存保呼吸密吸
語事接ぶ吸う脳在存在存ぶ接う

□□分教になれた。

←次もあります

⑤ 口から入った食べ物は、食道
→胃→小腸へと運ばれながら、
消化液の働によって消化される。
消化された食べ物の養分は、
水とともに、主に小腸で吸収さ
れます。そして、小腸を通る血
管から、血液にとり入れられて、
全身に運ばれます。吸収されな
かった物は、大腸に運ばれて、
さらに、水が吸収され、残りは、
こう門からふんとして体の外に
出されます。口からこう門まで
の食べ物の通り道を、消化管と
いいます。

⑥

消化液 → 食道 → 胃 → 小腸 → 大腸
消化 消化吸収 吸収

養分を一時的にたくわえる ← かん臓 ← 血液で運ばれる → 必要な時に全身におく

簡単百秒を
描いて覚える
と体の中の
様子も
わかるよ...

6/1

164分

(土)

⑥ 口から入った食べ物は、その後
どのようにして消化され、吸収
されていくのだろうか。

前回のふり返し

消化 → 食べ物が歯などで細かくさ
れたり、た液などで体に吸
収されやすい養分に変えら
れたりすること。

消化液 → た液のように、食べ物を
消化する働きをもつ液。

食べ物はどこを通るか

→ 食道 → 胃 → 小腸 → 大腸

食べ物はどこで消化されるか

→ 胃 → 小腸を通って消化

食べ物はどこで吸収されるか

→ 主に小腸

授業 → やったこと → かん復習